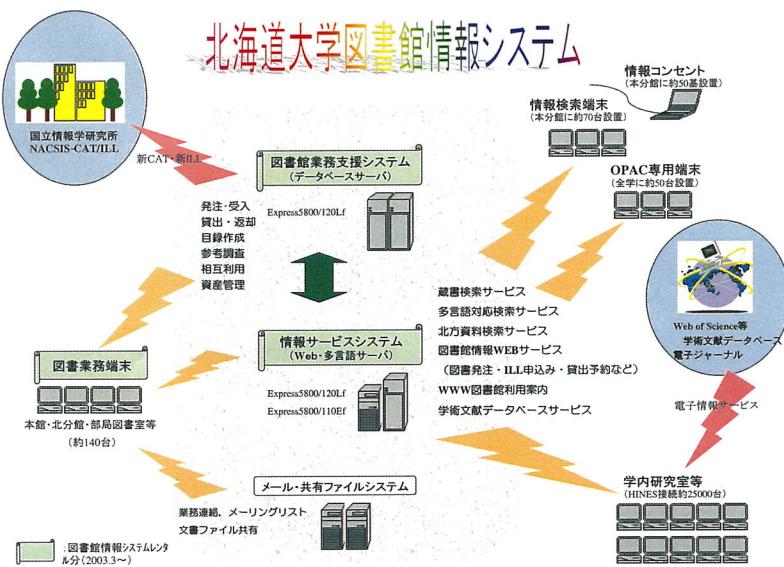


# 図書館情報システム

附属図書館は、昭和60年度から図書館業務の電算化に着手しており、北大蔵書データベース、北方資料マルチメディアデータベースを構築し、利用者に公開している。また、Web of Science等外部機関のデータベース及び電子ジャーナルを導入して利用者に提供している。

図書館情報システムは、全国規模の学術情報システムに参画して全国総合目録データベースの構築に寄与するとともに、メール・共有ファイルシステム等と連携を取りながら、本学におけるすべての図書館業務の円滑な遂行、合理化、省力化を行い、かつ、利用者に対して研究・教育のための充実した情報サービスの提供を行うことを目的とした、クライアント／サーバ方式のシステムである。

なお、各種の図書館情報サービスは、本・分館及び部局図書室に設置されたパソコンから自由に利用できる他、研究室・自宅等のパソコンからもWebを通じ24時間利用することができる。



## 北海道大学蔵書データベース

本学の図書業務電算化に伴い、昭和61年度から受け入れた図書の図書目録データベース化を開始した。  
更に全学の理解のもとに昭和60年度以前に受け入れた蔵書についても遡って入力を行っている。

区 分	総 入 力 冊 数		
	和 書	洋 書	合 計
附 属 図 書 館	499,040	426,819	925,859
法 学 研 究 科 · 法 学 部	6,347	1,374	7,721
北 分 館	162,221	66,685	228,906
旧 教 養 部	1,172	682	1,854
言 語 文 化 部	13,244	19,971	33,215
高等教 育 機 構 開 発 総 合 セン タ ー	5,978	2,468	8,446
国 際 広 報 メ デ ィ ア 研 究 科	1,413	1,092	2,505
文 学 研 究 科 · 文 学 部	98,917	109,268	208,185
教 育 学 研 究 科 · 教 育 学 部	24,849	6,292	31,141
経 済 学 研 究 科 · 経 済 学 部	7,228	6,030	13,258
理 学 研 究 科 · 理 学 部	24,734	52,604	77,338
実 験 生 物 セ ン タ ー	42	31	73
遺 伝 子 実 験 施 設	5	3	8
医 学 研 究 科 · 医 学 部	33,019	25,021	58,040
歯 学 研 究 科 · 歯 学 部	12,577	4,339	16,916
旧 歯 学 部 属 附 属 病 院	995	44	1,039
薬 学 研 究 科 · 薬 学 部	5,796	1,807	7,603
工 学 研 究 科 · 工 学 部	99,007	48,792	147,799
エ ネ ル ギ 一 先 端 工 学 研 究 セン タ ー	316	338	654
情 報 科 学 研 究 科	819	674	1,493
農 学 研 究 科 · 農 学 部	83,110	27,680	110,790
獣 医 学 研 究 科 · 獣 医 学 部	5,904	5,843	11,747
水 産 科 学 研 究 院 · 水 産 学 院 · 水 産 学 部	37,581	5,482	43,063
地 球 環 境 科 学 研 究 院 · 環 境 科 学 院	8,516	3,434	11,950
低 温 科 学 研 究 所	4,810	4,769	9,579
電 子 科 学 研 究 所	5,162	4,684	9,846
遺 伝 子 病 制 御 研 究 所	482	434	916
触 媒 化 学 研 究 セン タ ー	1,547	3,644	5,191
ス ラ ブ 研 究 セン タ ー	3,529	28,060	31,589
先 端 科 学 技 術 共 同 研 究 セン タ ー	71	8	79
創 成 科 学 研 究 機 構	12	9	21
情 報 メ デ ィ ア 教 育 研 究 総 合 セン タ ー	156	425	581
総 合 博 物 館	1,326	310	1,636
北 方 生 物 圈 フ ィ ール ド 科 学 セン タ ー	1	0	1
医 療 技 術 短 期 大 学 部	27,975	2,763	30,738
計	1,177,901	861,879	2,039,780

(平成17年3月31日現在)

### 遍及入力事業入力統計

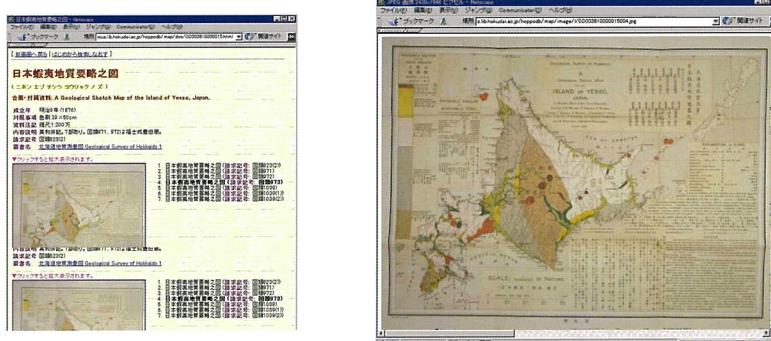
入 力 期 間	和 書	洋 書	合 計
第 1 期 (1987~1990年度)	364,564	162,522	527,086
第 2 期 (1991~1995年度)	73,687	74,963	148,650
第 3 期 (1996~2000年度)	87,172	73,907	161,079
第 4 期 (2001~2004年度)	145,759	123,836	269,595
臨 時 (1996~1997年度)	10,745	11,649	22,394
125周年記念事業(1999~2001年度)	16,390	11,901	28,291
計	698,317	458,778	1,157,095

## 北方資料データベース

平成5年度から科学研究費補助金により、附属図書館北方資料室に所蔵する旧記（写本、木版本）、地図・図類、古写真、外国人書簡等の資料をデータベース化している。このデータベースは、文献目録情報と画像情報を統合的に検索・表示するシステムで、インターネットを通じて当図書館ホームページで公開している。

区分	文字データ件数	画像データ件数	総データ件数
日本北辺関係旧記目録	5,281	198,132	203,413
開拓使外国人関係書簡目録	5,050	——	5,050
北海道関係地図・図類目録	8,155	5,482	13,637
明治大正期北海道写真目録	18,307	6,164	24,471
旧外地関係資料目録	7,937	——	7,937
計	44,730	209,778	254,508

(平成17年3月31日現在)



## 北方資料高精細画像展示

平成16年4月より、北方資料室所蔵の北方古地図高精細画像21点を当館ホームページ上で公開している。iseemedia 社製の“Zoom Image Server”という高精細画像公開サービスソフトを使用し、非常に緻密な文字等がある地図でもWeb上にて細部まで判読が可能であり、低速なインターネット回線を使用していても高精細なデジタル画像情報を快適に閲覧することができる。



# HUSCAP（北海道大学学術成果コレクション）実験版

## Hokkaido University collection of scholarly and academic papers

平成17年7月より、北海道大学の教育・研究成果の電子コレクション「HUSCAP」の実験運用を実施している。

「HUSCAP」は、本学所属の研究者の著した原著論文、学会発表資料、電子教材等を附属図書館のサーバシステムに蓄積し、図書館資料として保管し後世へ継承するとともに、全世界の研究者に無料で公開する新しい情報発信システムである。

「HUSCAP」の導入により期待される効果には以下のようなものがある。

- |                             |                          |
|-----------------------------|--------------------------|
| (1) 研究成果の可視性(visibility)の向上 | (4) 研究教育資源の共有化           |
| (2) 電子化された知的生産物の長期保存        | (5) 大学法人としてのアカウンタビリティの向上 |
| (3) 研究成果の社会還元               | (6) 学術情報流通のオープン化         |

The screenshot shows the HUSCAP homepage in Mozilla Firefox. The top navigation bar includes links for 'File', 'Edit', 'View', 'Move', 'Bookmark', 'Tools', and 'Help'. The address bar shows the URL <http://eprints.lib.hokudai.ac.jp/index.en.jsp>. The main content area features a green bird icon and the text 'HUSCAP' and 'Hokkaido University collection of scholarly and academic papers'. It also includes copyright information: 'Copyright(c) 2005 Hokkaido University Library, All Rights Reserved.' Below this, there are language links for 'English' and 'Japanese'. A sidebar on the left lists various graduate schools and research centers: Graduate School of Science, Graduate School of Medicine, Graduate School of Dental Medicine, Graduate School of Engineering, Graduate School of Agriculture, Graduate School of Fisheries Sciences, Graduate School of International Media Communication, Graduate School of Information Science & Technology, Graduate School of Public Policy, Field Science Center for Northern Biosphere, Creative Research Initiative "Sousei", and University Library. At the bottom of the sidebar, it says 'Hokkaido University Library <repo@lib.hokudai.ac.jp>' and '完了' (Completed). To the right of the sidebar is a large orange box containing a diagram titled 'あなたの学術成果をより多くの人にへ'. This diagram illustrates the flow of research output from researchers at Hokkaido University through the HUSCAP system to the world. It shows a researcher at a chalkboard, a library catalog, and a Google search results page. Arrows indicate the process: '論文投稿' (Paper Submission) leads to '電子ジャーナル等' (Electronic Journals), which then leads to the 'HUSCAP' system. From the HUSCAP system, arrows point to '世界の研究者' (Researchers around the world) and '誰でも無料で本文まで読める' (Everyone can read the full text for free). A speech bubble from a user says: 'あなたが書いた論文や教育資料の電子ファイルをメールで必要な方に送ってください'.

## 電子ジャーナル

### ○電子ジャーナルの現状

- ・「北海道大学における学術研究コンテンツの整備方策について（提言）」（平成14年3月）（以下「提言」）に基づく導入と整備方針の確立 「提言」中で「電子ジャーナル導入の基本方針」（以下「基本方針」）が設定されている。†
- ・共通経費化（全学特定経費）された購入財源
- ・学術文献データベース等と双璧をなす学術研究コンテンツとして整備推進
- ・学術文献データベースとの相互リンク実現、ホームページ（電子ジャーナリスト）や蔵書検索（OPAC）からのアクセスの容易性
- ・14,000以上の電子ジャーナルタイトル
- ・全タイトルアクセスサービス（出版社等が提供する全電子ジャーナルを提供するサービス）の積極導入  
※「基本方針」（5項目）
  - 1 電子ジャーナルは、全学的観点により導入を図る。
  - 2 現在購入している学術雑誌を中心として、本学の研究者、学生が可能な限り多くの学術研究コンテンツにアクセスできる環境を整備する。
  - 3 電子ジャーナルの購入経費は、共通経費化する。
  - 4 電子ジャーナルに対応する印刷体については、印刷体を必要とする部局経費により整備する。
  - 5 電子ジャーナルの導入にあたっては、全国的、国際的活動と連携する。

### ○電子ジャーナルの導入及び整備の経緯

- 平成12年度 「資料整備に関する懇話会医系・理系合同会議」による外国雑誌の重複調整のなかで電子ジャーナルの導入が図られる。
- 平成13年度 「学術研究コンテンツの整備に関する検討小委員会」が設置される（以下「検討小委員会」）。図書館委員会の下に「学術研究コンテンツ小委員会」の設置（以下「小委員会」）。 「検討小委員会」で検討の「提言」が図書館委員会の了承を経て、部局長会議で了承される。
- 平成14年度 「提言」が評議会で了承される。  
「小委員会」で電子ジャーナル導入に伴う運用上の諸課題について検討を行い、図書館委員会に報告して了承が得られる。
- 平成15年度 「提言」に基づく電子ジャーナルの導入が開始される。  
購入経費が共通経費化される。
- 平成16年度 Nature Archive など多数のバックファイルが整備された。

### ○北海道大学における全タイトルアクセス一覧（平成17年度）

1	ACM (Association for Computing Machinery)	11	Karger
2	ACS (American Chemical Society)	12	LexisNexis Academic
3	APS (American Physical Society)	13	LWW (Lippincott Williams & Wilkins)
4	BioOne	14	Project MUSE
5	Blackwell	15	ProQuest ARL
6	Cambridge University Press	16	ProQuest HMC
7	Duke University Press	17	ScienceDirect
8	EBSCO ASE	18	SpringerLink
9	JSTOR (Arts & Sciences I Collection)	19	UniBio Press
10	JSTOR (General Science Collection)	20	Wiley

## 学術文献等データベース

### 〈全分野（文献書誌・抄録・索引）〉

雑誌記事索引 NDL-OPAC (1948-)

国立国会図書館が収集する国内刊行の雑誌のうち、学術誌・大学紀要・専門誌を中心とした記事索引データベース（1948-1974は人文社会系のみ）

Web of Science (1980-)

主題検索に加え、論文の引用関係を調べることができるデータベースで世界の主要学術雑誌約8,800誌から書誌情報を収録。フルテキストリンクもあり。

Current Contents (1999-)

主要な学術雑誌の目次速報データベース。雑誌の最新号及び既刊の目次（1999年-）を通覧することができる。

### 〈自然科学・理工学分野（文献書誌・抄録・索引）〉

SciFinder Scholar

化学を中心とする科学情報へアクセスできる抄録データベースで Caplus ファイルの他、化学物質情報・有機化学反応情報・市販化学品情報・化学物質規制情報・医学文献情報を提供。

Discovery Gate

Elsevier 社の化合物構造式検索ツール。抄録・索引だけでなく化学反応、合成法、毒性情報、薬学情報など多岐にわたる情報をデータベースから一度に検索できる。「Beilstein」と「Gmelin」も含む。

INSPEC (1969-)

物理学、電気・電子工学、コンピューターサイエンス、情報技術分野に特化した抄録データベース。情報は学術論文雑誌、会議録、技術報告書等を収録。

MathSciNet (1940-)

アメリカ数学会が提供する世界の数学関係文献を包括している抄録データベースで、MatbematicalReviews や CurrentMathematicalPublications の情報を集録。

ASFA:Aquatic Sciences&Fisheries Abstracts (1978-)

水産学に関する抄録誌のデータベース。

Calcium and Calcified Tissue Abstracts (1982-)

骨代謝・歯の発生・筋収縮・ホルモン代謝などのほか、生物学と医学におけるカルシウムに関わる文献の抄録を収録。

Ceramic Abstracts/World Ceramics Abstracts (1975-)

材料化学系に関する抄録誌。雑誌論文、図書、特許からデータを収録。

INIS (International Nuclear Information System) Database (1970-)

IAEA 加盟国の原子力文献に関する抄録・全文データベース。

### 〈生命科学分野（文献書誌・抄録・索引）〉

Medline on Ovid (1951-)

米国国立医学図書館(NLM)が作成する Medline は、生物医学と医学およびヘルスケアに関する文献データベースです。

Index Medicus, Index Dental Literature, International Nursing Index の3誌の印刷体索引誌に対応している。

PubMed

米国国立医学図書館(National Library of Medicine)の NCBI (National Center for Biotechnology Information)が提供している Medline で、医学関連文献データベース。

Medline (1967-)

医学関連文献データベースで、Science Direct のプラットホームから利用できる。

Index Cat (1700-1960)

MEDLINE の前身である、Index Catalogue (The Index-Catalogue of the Library of the Surgeon-General's Office)。PubMed でカバーできない古い時代の文献を検索でき、一部は17世紀にまで遡って収録している。米国国立医学図書館作成。

CINAHL (1982-)

看護学関係データベース。雑誌記事のみではなく、書籍・パンフレット・学位論文・AV 資料などのデータも含まれてる。

Biological Abstracts (1992-)

生物科学、ライフサイエンス関連の文献・抄録を収録。

医学中央雑誌(1983-)

国内で発行されている医学関連の雑誌・会議録等に掲載された文献・抄録を収録。

CAB Direct (1973-)

CAB の各分野の抄録データベースの横断検索が可能。査読誌、研究報告、会議録、図書、学位論文を収録している。

Zoological Record (2004-)

行動生物学、保全生物学、生態学、遺伝子学、海洋生物学、形態学、古生物学、寄生生物学、分類学、獣医学、畜産学などの書誌情報、抄録、学術会議レコードを収録。

### 〈人文社会科学分野（文献書誌・抄録・索引）〉

EconLIT (1969-)

経済学に関連する文献の索引を収録したデータベースで雑誌、会議録、論文集に掲載された記事、書評、調査

報告書等の情報を収録。

#### **Humanities Index (1984-)**

考古学・美術・民俗学・言語学・音楽・哲学・宗教・歴史等人文社会科学分野の抄録データベース。

#### **MLA International Bibliography (1963-)**

文学・言語学・民俗学分野の書誌索引を収録しているデータベース。

#### **PsycInfo (1872-)**

1,700誌の心理学関連学術雑誌および研究・調査実験に関する文献の抄録を提供。

#### **Sociological Abstracts (1963-)**

社会全般の文献索引・抄録を収録。約2,500誌以上の雑誌・書籍・会議録などからデータを収録している。

#### **International Political Science Abstracts (1989-)**

雑誌や年鑑に発表された公法・国際公法・国際関係論を含む政治学に関する論文の抄録を提供。

#### **Index to Foreign Legal Periodicals (1985-)**

全世界で発行される法律雑誌に掲載された記事への索引情報を提供。アラビア語を除く各国語の国際法・比較法・外国法について詳細に収録。

#### **Linguistic Abstracts (1985-)**

言語学関連の雑誌約300誌の抄録を収録。

#### **Sociology of education abstracts (1995-)**

教育についての社会学上の研究に関する論文抄録を収録。

#### **Macmillan Cabinet Papers (1957-1963)**

英国・マクミラン首相在任期間中(1957-1963)のマクミラン内閣の文書。3万枚のイメージデータから構成されている。全文データを検索・表示することができる。

#### **SourceOECD (1988-)**

1988年以降のOECDの出版物のオンラインでの閲覧ができる。

#### **Current Index to Statistics (1975-)**

統計学関係の英文雑誌記事の索引データベース。Core Journal掲載論文すべてと、その他図書や会議録、Core Journal以外の雑誌掲載論文で統計的な内容の論文を検索できる。

### 〈新聞〉

#### **LexisNexis Academic**

LexisNexis社が提供する情報検索サービス。世界各国の新聞・雑誌などのニュース、企業情報、判例などの法律情報、医薬ジャーナル情報を提供。全文データベース(一部抄録のみあり)

#### **北海道新聞データベース(1988-)**

1988年7月1日以降、北海道新聞に掲載された記事を検索。

#### **朝日新聞全文記事検索 DNA for Library (1984-)**

1984年8月から当日の朝刊までの朝日新聞記事を提供。東京本社発行の最終版をもとに、各都道府県の県庁所在地で発行する地方版(沖縄を除く)も収録。

### 〈学位論文〉

#### **ProQuest Digital Dissertations (1861-)**

世界1,000校以上の大学から160万件以上の博士論文と修士論文の索引を収録。

#### **国立国会図書館 NDL-OPAC (1984-)**

国立国会図書館で受け入れた日本国内及び海外の博士論文の検索が可能。日本国内の博士論文は1984年以降の受入分のみ検索可能。海外の博士論文については科学技術分野に関するものが中心。

### 〈書評〉

#### **Book Review Digest (1983-)**

アメリカ・カナダ・イギリスで出版された科学・人文科学・社会科学関連の雑誌、書評誌約110誌から収録。

### 〈辞書・事典類〉

#### **Oxford English Dictionary**

11世紀半ばから現代までの英語の発生および変遷を歴史的に扱った世界でも権威ある英語辞典。1989年出版の第2版及び補遺版をオンラインで提供。

#### **Oxford Reference**

オックスフォード大学出版会から出版された辞書・事典類などのレファレンス書約100点を横断検索できる。人文社会科学から自然科学・医学まで網羅的に検索ができる。

### 〈出版・書誌情報〉

#### **GlobalBooks in Print**

約5万の出版社から刊行されている180万点以上の書籍及び1979年以降絶版または品切れとなった書籍の書誌情報を収録。

#### **Ulrich's International Periodicals Directory**

世界各国で刊行されている雑誌、年鑑、不定期刊行物についての情報を提供。

#### **Journal Citation Reports (JCR) (2000-2003)**

引用データをもとに算出された年間統計(インパクトファクター)を提供する雑誌評価ツール。

#### **MLA Directory of Periodicals (1963-)**

MLA International Bibliographyの収録誌を中心に、7,000誌以上の雑誌の書誌情報を収録している。